



普通は…?

誰もが持ってる

…するべき?



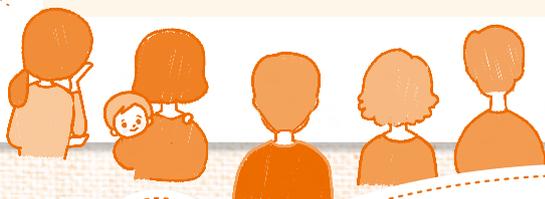
“アンコンシャス・バイアス”

Unconscious Bias

“アンコンシャス・バイアス”(無意識の思い込み) という言葉をご存じでしょうか？
性別による役割を決めつけてしまいがちな「アンコンシャス・バイアス」が、知らないうちに相手を傷つけたり、活躍や成長の機会を奪ってしまっているかもしれません。

例えば、こんな風に思ったことはありませんか？

- 家事・育児は女性がするべきだ
- 実の親、義理の親に関わらず、親の介護は女性がするべきだ
- 女性には 高い学歴やキャリアは必要ない
- 職場では、女性は 男性のサポート にまわるべきだ
- 親戚や地域の会合で 食事の準備や配膳をするのは女性の役割だ
- 女性は感情的になりやすい
- 仕事より育児を優先する男性は 仕事へのやる気が低い
- 男性は仕事をして家計を支えるべきだ
- 組織のリーダーは男性が向いている
- 共働きでも男性は家庭よりも仕事を優先するべきだ
- 自治会や町内会の重要な役割は男性が担うべきだ
- 男性は人前で泣くべきではない



普通は…? ってなんだろう?

…するべき? 決めつけ多いなあ

え?

これって、無意識の思い込み?

これらは全て、数多くあるアンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)の一部です。

こうした「思い込み」は、日常にあふれていますが、

一人ひとりが“思い込み”だと

気付くことができれば、**誰もが活躍できる社会になります。**



出典：内閣府 無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス) 事例集